

【緊急レポート】新型肺炎とその影響 ⑱

参考・出典：日本経済新聞より

■ 緊急事態宣言時 家庭での対応

- ・感染疑いの家族は隔離
- ・感染者の約8割は軽症のまま治癒
- ・高齢者、持病を持つ人ほど重症化に、肺炎などの重い病気を起しやすい
- ・軽症や無症状であれば自宅などで療養
- ・感染者の看護をする人はできるだけ一人に限定

Q どのように感染するのか？

A 咳などの飛沫や接触で感染

飛沫
2メートル近く飛ぶ

接触
ドアノブや手すりを触る
ウイルスのついた手で目や鼻を触る

Q 洗濯はどうする？

A 一緒に洗っても良い

嘔吐(おうと)、下痢などで汚れた衣類はセ氏80度以上の熱湯に10分以上つけた後、洗う

汚染された服やタオル

80℃

Q 感染者が医療機関に移ったり健康になったりしたら、家族はどうする？

A 14日間は健康状態に注意する
体温を毎日2回測定

Q 家の掃除はどうする？

A 接触感染しそうな場所を重点的に消毒

手が触れるドアノブや机、トイレなどは1日に1回以上消毒液で拭く

感染者の体液のついたゴミは密閉して捨てる

外出の時はマスクを着用

Q 食事の時に気をつけることは？

A 食器を各人で分ける

食事の前は手洗いを徹底

大皿で食べない

小分けにする

トイレや風呂は水拭きでもウイルス量を減らせる

Q 感染疑いのある家族が家にいる場合は

A 別の部屋に隔離するなどし、看病する人も限定する

Q 消毒液は？

A アルコールまたは薄めた次亜塩素酸ナトリウム

薄めた次亜塩素酸ナトリウムの作り方

原液10ミリリットル

ペットボトルキャップ2杯分

2リットルのペットボトル

アルコール

薄めた次亜塩素酸ナトリウム

通常の掃除

食器の洗浄

感染した人の食器は消毒液に10分以上浸して洗う

嘔吐(おうと)の処理は500ミリリットルで薄めた次亜塩素酸ナトリウム ※拭いた後はから拭きする

Q 感染疑いのある家族が家にいる場合は

A 別の部屋に隔離するなどし、看病する人も限定する

疑いのある人
・マスクを着用

看病する人
・接触感染を避けるためにマスクと手袋を着用。使い終わったら捨てる
・一日数回手洗いをし、看病後も必ず洗う
・高齢者は避ける

洗濯前の衣類、寝具、タオルなどは共有しない